

会 議 の 概 要 [ 議 事 録 ]

会議の名称	〔番号〕 3 - 2 0	平成30年度 第3回墨田区明るい選挙推進協議会		
開催日時	平成31年2月28日(木) 午後前10時から午前11時50分まで			
開催場所	区役所123会議室			
出席者数	17人			
会議の公開 〔傍聴〕	<p style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">公開(傍聴できる)</p> 部分公開(部分傍聴できる)  非公開(傍聴できない)	傍聴者数	0 人	
議 題	1 平成30年度常時啓発事業終了報告について 2 平成31年度常時啓発事業計画(案)について 3 墨田区議会議員及び墨田区長選挙における啓発活動計画について 4 その他			
配 付 資 料	1 平成30年度常時啓発事業終了報告 資料1 2 平成31年度常時啓発事業計画(案) 資料2 3 墨田区議会議員及び墨田区長選挙啓発活動計画(案) 資料3			
会 議 概 要	〔会 長〕開会あいさつ 議題1について事務局から説明をお願いします。  1.平成30年度常時啓発事業終了報告について 〔事務局〕説明の前に、昨年末に配布した明るい選挙啓発ポスターコンクール(以下:ポスコン)のカレンダーについて、内容の誤表記が複数あったため、再度作成の上、配付する。審査員である皆様に多大なご迷惑をおかけする事を深くお詫びする。 続いて、資料1について説明。ポスコンについては、東京都審査会において、中学生の部で最優秀賞、優秀賞を受賞した。また、「若年啓発グループ in すみだ」は、2月22日のミーティングにおいて、活動内容がより明瞭になるよう、「青年選挙応援団 in すみだ」という改名案が出た。 〔会 長〕初の試みであった「みどりコミュニティセンターまつり」は素晴らしかった。その他、この件について何か意見等はあるか。			

- 〔A委員〕ポスコンについて、東京都最優秀受賞は初めてではないか。
- 〔事務局〕平成28年度に高校生の部で受賞したが、中学生の部では初である。
- 〔A委員〕大変喜ばしい事ではあるが、墨田区の審査会では最優秀賞ではない点に気をつけるべきと感じる。
- 今後の区の審査会では、優秀な作品を見落とす事がないよう、責任をもって審査すべきである。
- 〔B委員〕審査方法について、現在は机や椅子に作品を平置きしているが、展示会と比べ見栄えが大きく異なる。審査会でも作品を壁に掲示できないか。
- 〔事務局〕以前は壁に掲示して審査していた事もあるため、検討する。
- 〔会長〕毎年、ポスコンの展示会を開催している事が分かりづらいと感じる。ひきふね図書館では、来場かと思いきや素通りされる事も多かった。今後はもっと開催の宣伝規模を大きくしてほしい。また、図書館では展示会会場の費用は発生したのか。
- 〔事務局〕費用は発生していない。
- 〔副会長〕ポスコンについて、画用紙の大きさに制限はあるのか。
- 〔事務局〕四つ切り、および八つ切りとしている。
- 〔副会長〕専門家でない一般市民の感覚では、大きな用紙の作品を評価しがちになる。用紙の大きさを統一できないか。
- 〔事務局〕全国審査のルールに準じているため、現在そのような検討はない。
- 〔D委員〕ポスコンについて、展示会の来場者数はどうか。
- 〔事務局〕リバーサイドギャラリーで139名、ひきふね図書館で229名である。なお、来場者数は、受付を務めた明るい選挙推進委員により記録しているが、受付設置時間外については、設置したポケットティッシュの減少数を、来場者数として計算している。
- 〔会長〕小規模であったひきふね図書館の方が来場者数に驚きを感じる。
- 〔D委員〕リバーサイドギャラリーは6日間、ひきふね図書館は7日間という、開催日数の差であると推測する。
- 〔会長〕土曜日、日曜日および休日も開催したのか。
- 〔事務局〕開催した。
- 〔会長〕ほかに意見、質問等はないか。なければ、次に議題2について事務局から説明をお願いする。

## 2 平成31年度常時啓発事業計画（案）について

- 〔事務局〕資料2について説明。
- 〔会長〕ほかに意見、質問等はないか。なければ、次に議題3について事務局から説明をお願いする。

## 3 墨田区議会議員及び墨田区長選挙における啓発活動計画について

- 〔事務局〕資料3について説明。9月19日（水）の第2回協議会での説明から追加された項目は、以下のとおり。
- 3．懸垂幕、7．街頭啓発、14．J：COM東京すみだ局の活用、

19. 給食献立表による周知、20. 選挙啓発ぬりえの配布  
7. 街頭啓発について、各ブロック座長と担当事務局員で調整の上、  
3月8日(金)までに選挙管理委員会事務局まで連絡すること。

〔会 長〕この件について何か意見等はあるか。

〔D委員〕紙風船について、毎年投票所で配布する際、大変好評である反面、昼過ぎには品切れになってしまう。期日前および当日投票所に設置する紙風船の数を増やしてほしい。

〔事務局〕コストの面から、作成数を増やすことは困難である。

〔D委員〕街頭啓発で選挙日を周知するのは、ポケットティッシュ外で十分ではないか。実際に投票所へ足を運んだ人への物資を充実させたい。

〔E委員〕確かに、当日投票所で渡せるものは少ないと感じる。

〔事務局〕作成する紙風船の全体数の中から、配分を調整する形で検討する。

〔D委員〕紙風船の作成数は、選挙のたびに増えているのか。

〔事務局〕予定された選挙か、急な解散総選挙か等、選挙の状況により作成数は変化することがある。

〔会 長〕紙風船は幼児のみならず、高齢者にも懐かしいと好評であるため、是非検討してほしい。ほかに意見、質問等はないか。なければ、次に議題4について事務局から説明をお願いする。

#### 4. その他

〔事務局〕2点報告事項がある。1点目は訃報、1月21日(月)第2ブロックの推進委員、K氏が死去した。2点目は、第6ブロックの推進委員、L氏が、体調不良により本日付で退任となった。これらにより、現在墨田区明るい選挙推進委員は150名となる。

〔副会長〕第6ブロックの座長として、L氏退任の相談は受けていたが、決定した事は知らなかった。担当の事務局員に確認する。

〔会 長〕K氏の死去について判明が遅かったようだが、事務局に連絡があったのか。

〔事務局〕K氏が所属した町会の町会長に連絡した際、判明した。

〔会 長〕では、葬儀等にも関与していないのか。

〔事務局〕すでに終了した後であった。

〔会 長〕2年以上も明るい選挙推進委員としてご尽力いただいた方なので、連絡をいただきたかったと感じる。

〔事務局〕次に、区議会議員及び区長選挙における、若年投票立会人について説明する。若年投票立会人経験者、および新有権者向け通知の返信用ハガキを使い若年立会人を希望した者、計47名に期日前投票所での従事希望調査をしたところ、11名から従事希望の返信があった。現在、日時の割振りを行っている。また、当日投票所についても、現在投票管理者より6名の推薦を受けており、今後も増加する見込みである。

〔F委員〕より先の選挙について、前もって若年投票立会人を推薦してよいか。

〔事務局〕原則、選挙ごとに推薦していただくようお願いする。

〔D委員〕先のすみだまつり・こどもまつりにおいて、若年啓発グループのメンバーが

参加してくれたが、手ぶらで帰ったのが気になった。今後は参加することが分かっていたのなら、若者向けの土産を用意してほしい。

〔G委員〕ここで、選挙啓発ソング「選挙に行こう！」を紹介したい。

きっかけは会長との会話で、若い人に向けた新しい啓発の一環として、歌を作ってはどうかと提案したところ、必ず実現させようと応援を受けた。

そこで、私自身で作詞、A委員による編詞の上、知人の作曲家に作曲を依頼したところ、快諾をいただいた。作曲家は、これまでに墨田ゆかりの曲を手掛けている。

〔会 長〕特に意見が無ければ、曲を試聴したい。

～「選挙に行こう！」試聴～

〔会 長〕明るく楽しげな印象のため、若い人にも受け入れられると思う。

〔G委員〕作曲のイメージ作りのため、菊池氏にはポスコンカレンダーを渡した。

〔会 長〕今後の選挙啓発における活用に期待する。ここで、前回開催の協議会以降、墨田区選挙管理委員会の委員長が交代したため、新旧委員長にご挨拶をお願いしたい。

〔N委員〕新委員長としてあいさつ。今年は2つの大きな選挙があるため、気を引き締めて臨みたい。

〔H委員〕旧委員長としてあいさつ。残る1年の任期を、全力で取り組みたい。

〔I委員〕明るい選挙に関する話しあい活動として、対話の場を設けた者はいるか。

〔一 同〕特になし。

〔I委員〕昨年、町会のクリスマスパーティで時間を設け、たすきと半纏を着用し、すみだまつりと同様の選挙アンケートを行った。その結果、明るい選挙推進委員の存在について知らない人が多いことが判明した。

〔副会長〕自分の町会も、数年前に話しあい指導員のM委員を招いて話の席を設けたが、話が一方通行になってしまった印象がある。

〔I委員〕多くの人々が、特に意識なく選挙に行っているという印象を受ける。

〔B委員〕自分の町会では、新規に開始する町会報において、町会から推薦している各種推進委員を紹介予定。そこで、明るい選挙推進委員の存在と活動をPRしたいと思っている。

〔D委員〕出前授業は最近実施しないのか。継続して実施し、推進委員を参加させる事も有意義であると考え。ぜひ継続的な計画をしてほしい。

〔事務局〕出前授業では模擬選挙を実施するが、現行の教育カリキュラムの中で、出前授業の時間を2時間ほど設ける事は困難である。そのため、現在は生徒会選挙において、実際の選挙機器を貸し出す形で協力している。2月13日（水）には、特別支援学校の生徒会選挙に、地域の明るい選挙推進委員と事務局員が、投票立会人として参加した。

〔会 長〕学識経験者であるA委員との共働で、何かできる事はないか。

〔A委員〕事務局と協力して案内を作成し、関心を集めるなどができたらと思う。現在実施中の生徒会選挙から、さらに何かをやりたいと前向きに思わせることが重要である。

〔B委員〕都立高校の場合、交渉が難しいのではないかと。過去に両国高校で実施した

	<p>出前授業は、東京都からの依頼により実現したものだっ</p> <p>〔A委員〕校長の意向が強く反映されるため、校長をやる気にさせることが重要である。</p> <p>〔副会長〕墨田区内の校長は熱意が強いと感じるため、今後の展望に期待する。</p> <p>〔会 長〕他に意見等がなければ、以上で本日の議題を終了する。</p> <p>〔副会長〕閉会あいさつ</p>
所 管 課	墨田区選挙管理委員会事務局 （内線5202）